

2.1 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ(不具合)及び改善内容	対応内容	備考
1	ncp 20080218-017	<システムパッケージリリース情報 機能操作説明 version4.1.0> より 1.P22悪性腫瘍特異物質管理料について .130指導料 と診区を入力してから、悪性～と入力し検索かけるとお かしな動きをします。 .130指導料 と診区を入力せずに、悪性～と入力するとP22にあるよう な正常の動きをします	悪性腫瘍特異物質治療管理料を入力時に検査を選択して コメントとする時、.130 が宣言してあった場合、検査がコメン トに変換されませんでした。さらに、検査一覧が続けて表示 されていました。正しくコメントに変換するように修正しまし た。	H20.2.26
2	support 20080220-003	先日4.0.0(etch) 4.1.0(etch)にバージョンアップしました。 4.1.0にバージョンアップ後、ORCA起動時一人目の患者さんの初診料や 再診料等の項目が自動算定されなくなりました。ただし、もう一度受付に 戻って診察にうつると、ちゃんと以前どおりに自動算定されます。二人目 以降は特に問題ありません。最初の一人目の診察 1回目だけの現象の ようです。データスキームチェックは、バージョンアップ前後とも問題はあ りませんでした。また bgにもエラーはありませんでした。御考慮よろしく お願いします。	診療行為画面の当日の初回表示を受付画面から患者を選 択して行った時、診察料の自動発生をしませんでしたので自 動発生するように修正しました。	H20.2.26
3	support 20080227-014	例えば施設基準の有効期限を 1.00000000 ~ H19.3.31 2.H19.4.1 ~ 99999999 として 「1.」の 0121 小児科外来診療料」のフラグを「0」、 「2.」の 0121 小児科外来診療料」のフラグを「1」で設定します。 システム日付は平成 19年 4月以降で平成 19年 3月以前の診療行為を 訂正で開き登録しようとしますと 0044 小児科外来診療料以外です」とエ ラーが出ます。 ご確認いただけますでしょうか。	小児科外来診療料の施設基準の設定が、システム日は ” 1”、訂正日は ”0”の時、訂正で展開をすると小児科外来診 療料の設定を ”1”と判断していましたので修正しました。	H20.3.6

4.2 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	ncp 20080218-017	<システムパッケージリリース情報 機能操作説明 version4.1.0> より 2.P120公害保険について 例えば、昭和42年 1月1日生の人でも公害レセプトには 昭和20年生 と記載されています。	公害レセプトの生年月日の変換に誤りがあり、記載する年 が間違っていました。正しく内容を記載するように修正しまし た。	H20.2.26
2	support 20080216-001	バージョン4.1.0になり、レセ特記事項が独自プログラムでなく、マスタ 上で編集可能となりました。当院では今まで、サイト上で公表されていた サンプルプログラムSR1301をカスタマイズして使用していました。そこで 質問があります。 1:日レセ4.1.0ではサンプルプログラム SR1301.CBLをインストールした ままで正常に作動するのでしょうか。	システム管理「2006 特記事項編集情報」で摘要欄下段コメ ントを設定したときにレセプトカスタマイズプログラムも使用 していると、設定したコメントが記載されない場合がありまし た。 レセプトカスタマイズプログラムの有無に関わらず、設定さ れたコメントを記載するように修正しました。	H20.2.26
3	support 20070619-027	レセ電提出で返戻対象となりました件で至急ご対応願います。 東京都の79公費+12公費のレセプトです。食事療養費の不備 記載漏 れで返戻になっています。返戻付せんを添付させていただきます。ご確 認下さい。 東京都支払基金に確認した所標準負担額の記載がなければ返戻対象 に今後もしますとの事でした。 レセ電フォーマットには標準負担額の項目がないのであれば紙で提出し て下さいとも言われています。紙提出は現実運用では無理です。	79 (障害児施設)+ 12 (生活保護) (主保険なし)に関わる 入院レセプト食事療養費欄記載とレセ電食事標準負担額記 録の修正 <入院レセプト> 79の食事療養上限額設定が0円でない場合、79の食事 療養費欄が"0"記載となっていました。食事療養に係る回 数、請求円、標準負担額を記載するようにしました。 <レセ電> 食事標準負担額の記録を行うようにしました。 <レセ電記録例> SI,97,5,197000110,3,1920,29 SI, ,5,197000810,3,780,29 食事標準負担額の記録	H20.2.26
4		短期滞在手術基本料2 (1泊 2日入院)の入院翌日 (退院日)について 入院料未算定であっても入院基本料等加算、食事療養費について算定 を行えるようにしましたが、月末入院、翌日 1日退院の場合、退院月に 該当するレセプト電算提出用データに入院基本料等加算、食事療養費 のデータが記録されない不具合がありましたので修正しました。		H20.2.26

4.2 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合)及び改善内容	対応内容	備考
5	ncp 20080307-021	<p>有床診療所の医療機関様ですが、レセ電データの作成を行うと、件数が極端に少なく出力されるようです。</p> <p>出力されたRECEIPTC.UKEファイルのサイズは 国保 13206バイト 17件 社保 13045バイト 21件 となっております。</p> <p>どちらも13Kバイト程度になっていますが、確認したところファイルが途中で切れている等はないようです。</p> <p>実際は 国保 347件 社保 292件 のようです。</p> <p>何か考えられる原因はございますでしょうか。</p>	<p>レセプト電算提出用データ作成で「その他材料」として059000001～059999999の診療行為が含まれていた場合に、レセプト電算データが正しく作成できないことが分かりましたので修正しました。</p> <p>「その他材料」の名称が19文字以内の場合はレセプト電算データに不正な名称として記録され、20文字以上の場合は、それ以降のレセプト電算データが欠落してしまいます。</p>	H20.3.10

101 システム管理

番号	管理番号	問い合わせ (不具合)及び改善内容	対応内容	備考
1	request 20080216-001	Ver.4.1.0にてシステム管理「2006 レセプト特記事項編集情報」でレセプト摘要欄へのコメントの設定を行うことが可能となりました。 福岡県の場合、下段コメントが右端詰め(右寄せ)のものがああります。 http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p40/2004-09-30-fukuoka.pdf コメント前にスペースを入れると文字が印字されないようですので、スペースの挿入または右寄せを可能としていただけませんか。	システム管理「2006レセプト特記事項編集情報」のコメント入力時に半角空白を全角空白に変換していないため、レセプト記載できませでした。変換するように修正しました。	H20.2.26
2	kk 13046	システム管理マスタ「2007」で保険番号をまとめようと思ったのですが、公費番号の2番目と3番目の枠に入力すると、砂時計が出て止まってしまいました。 調べてみましたら、W64.glade の pandaentry2 と pandaentry3 に邪魔されている(?)ようでした。 これを削除したらうまく入力できました。	画面定義の中に不要な項目がありましたので削除しました。 monsiajで入力を行うと再現します。	H20.3.6

帳票

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1		薬剤情報提供書「お薬情報」でプログラムオプションテーブルにオプションデータが存在しない場合のデフォルト動作に誤りがありましたので修正しました。 マスタ更新をしてオプションデータが適用されていれば問題はありません。		H20.2.26
2	電話問合せ 3/3 薬剤情報 Ver.4.1.0	点数マスタでオースギ葛根湯エキスGを1包2.5gで登録し、診療行為で1日量7.5gを分3で入力した場合、1日3回上記量の下に1日量の数値が7.5gではなく、30gが印字されます。 また、Ver.4.0.0とVer.4.1.0、いずれも同じ条件で薬情を発行した際に、()書きの数量表記が異なります。	服用時点コードを使用して整数でない用量 (たとえば0.5などを指定した場合、その用量分が全数に含まれていませんでした) のため修正しました。 また、マスタに換算値が設定されていた場合に換算前の1日数量を括弧内に表示する仕様でしたが、換算前の全数量を括弧内に表示していましたので修正しました。	H20.3.6